

『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成21年1月7日		
		作成部署	道路計画課		
事業名	都市計画道路 東中央線		地区名	木津川市山城町上狹～同市鹿背山	
概算事業費	約61億円		事業期間	平成21年度～平成28年度	
事業概要	L=1100m W=11.5～16.0m(2車線)				
目指すべき環境像	当該地域を含む、関西文化学術研究都市では、新文化首都にふさわしい景観づくりが進められており、沿道においても良好で風格のある沿道景観の確保が必要である。				
関連する公共事業	関西文化学術研究都市 木津中央特定土地区画整理事業				
評価項目		施工地の環境特性と目標		環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
主要な評価の視点		選定要否			
地球環境・自然環境	地球温暖化(CO ₂ 排出量等)	○	木津川市街地部における国道24号、163号の重複区間では、渋滞が慢性化しており、低速走行によるCO ₂ 排出量の削減が必要である。	バイパス道路建設による交通の分散を図り、渋滞を緩和し、CO ₂ 排出量の削減を図る。	4
	地形・地質				
	物質循環(土砂移動)				
	野生生物・絶滅危惧種				
	生態系				
	その他				
生活環境	ユニバーサルデザイン		木津川市街地部における国道24号、163号の重複区間では、渋滞が慢性化しており、20%を超えておられる生活環境への影響を最小限に抑える。	バイパス道路建設による交通の分散を図ることにより、沿道環境の改善を図る。また、今回事業区間の沿道環境については、事業実施前に調査を実施することに基づき、適切な措置をとるものとする。人家近くで実施する工事実施時には、低騒音、低振動型を採用する。工事発生する土砂は盛り土に活用し、リサイクルに努める。	4
	水環境・水循環				
	大気環境	○			
	土壌・地盤環境				
	騒音・振動	○			
	廃棄物・リサイクル	○			
	化学物質・粉じん等				
	電磁波・電波・日照				
	その他				
地域個性・文化環境	景観	○	本路線は学研木津地区の北の玄関とも言われるため、良好で風格のある沿道景観の形成が必要である。工事実施には、地域住民の理解を得て、地域の誇りとなるような橋を目指す。	事業区間に橋長300mを超える木津川橋梁を含んでおり、景観に配慮した色彩とするなど、周辺の景観や学研都市の景観と調和のとれたデザインとする。橋梁工事実施には、工事見学会を開催するなど、工事に対する地元住民の理解を深めていただく。	4
	里山の保全				
	地域の文化資産				
	伝統的行祭事				
	地域住民との協働	○			
	その他				